

2015年10月23日

細かな凹凸でしっかりとらえる 軟式野球用バット「ビヨンドマックスメガキングⅡ」発売

ミズノは、2002年9月に発売して以来、シリーズ累計67万本以上販売^{※1}している「ビヨンドマックス」シリーズの最新モデル「ビヨンドマックスメガキングⅡ」を11月10日（火）に、全国のミズノ野球品取扱店で発売します。

「ビヨンドマックスメガキングⅡ」は、打球部の表面に凸部を設けた『バンブ構造』を採用しています。その結果、雨天時など打球部が濡れた状態で、従来モデルと比べ約3%飛距離が落ちにくくなりました。

2002年に販売を開始した「ビヨンドマックス」は、業界で初めて打球部にウレタン系の柔らかい素材を装着し、軟式ボールの変形を抑えることで、飛距離が伸びる構造の軟式野球バットです。金属バットと比較した場合、反発性能が約19%向上している2014年10月発売の「ビヨンドマックスメガキング」も、発売から1年間で1万3千本^{※2}を販売しました。

販売目標（発売から1年間）は1万本です。

※1 2002年から2015年9月末までの「ビヨンドマックス」シリーズ累計販売本数

※2 2014年10月から2015年9月末までの「ビヨンドマックスメガキング」累計販売本数



軟式野球用バット「ビヨンドマックスメガキングⅡ」¥40,000+税

「ビヨンドマックスメガキングⅡ」の特長

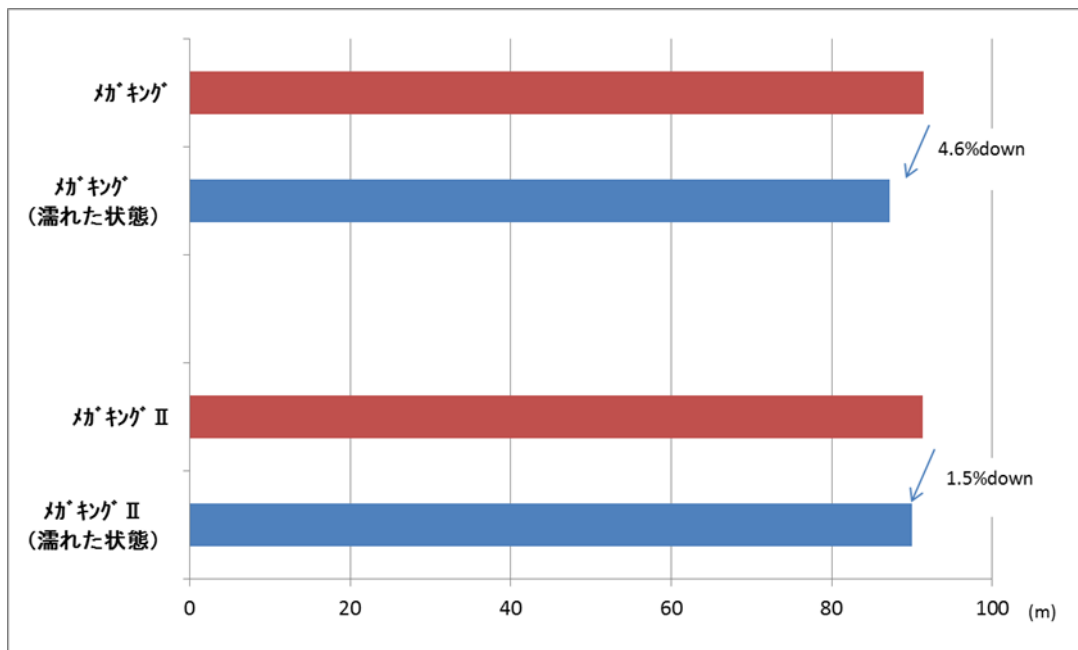
1) エネルギーをロスなく伝える『バンプ構造』

打球部の表面に凸部を設けた『バンプ構造』を採用することにより、打球時にボールがズレにくくなることから、ロスなくエネルギーを伝えることができます。



表面に凸部を設けた『バンプ構造』

特に雨天時など、打球部が濡れた状態では、従来の「ビヨンドマックスメガキング」に比べ、飛距離が約3%落ちにくくなります。



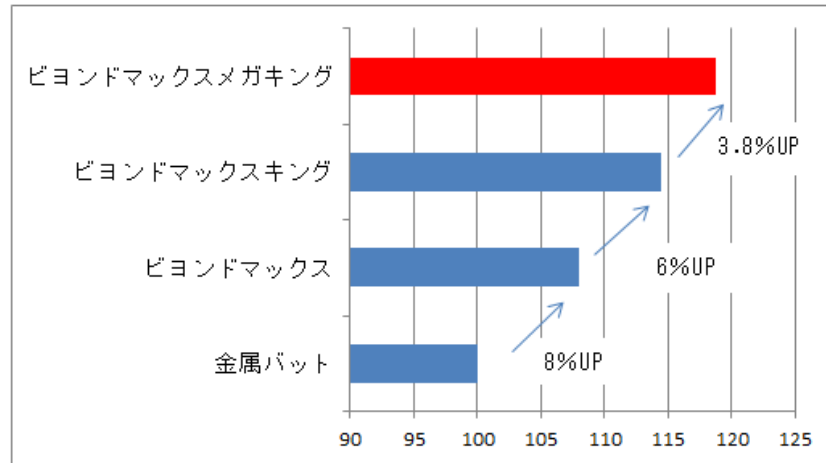
2) パワーヒッター向けの重いモデルをラインナップ

「ビヨンドマックスメガキングⅡ」は、力強くスイングしたい打者向けに、重量を従来品よりも重たくしています。また、バットの先端に重心をもたせたトップバランスを採用し、インパクト時にボールに加わる衝撃を強くすることで飛距離アップを追求しています。「ビヨンドマックスメガキング」のカーボン製・トップバランスモデルで重量が680g、710gでしたが、「ビヨンドマックスメガキングⅡ」では、重量が740g、760g、780gとなっています。

「ビヨンドマックス」シリーズについて

1) 反発性能向上の歴史 ※金属バットを100とした場合

「ビヨンドマックスメガキング」シリーズは、通常金属バット比では反発性能が約19%向上しています。



2) 飛距離が伸びる仕組み

軟式野球用ボールは、ゴム製で中空構造のため非常に柔らかく、打撃時に加わる力で大きな変形を起こします。その結果、エネルギーの損失が生じ、飛距離が伸びにくくなります。「ビヨンドマックス」シリーズは、柔らかいウレタン素材を打球部に装着することでボールの変形を抑え、飛距離と打球速度の向上に成功しました。

記

商品名：「ビヨンドマックスメガキングⅡ」

価格：¥40,000+税（税込価格 ¥43,200）

サイズ：84cm・平均740g／84cm・平均760g／85cm・平均780g

カラー：ブラック×グレー／ブラック×ゴールド／グレー×ブラック

素材：カーボン、グラス、ポリウレタン

原産国：中国

（報道関係者のお問合せ先）

東京広報課 木水・山下 TEL:03-3233-7037

大阪広報課 薬師寺・大谷 TEL:06-6614-8373

（お客様のお問合せ先）

ミズノお客様相談センター ☎ 0120-320-799